

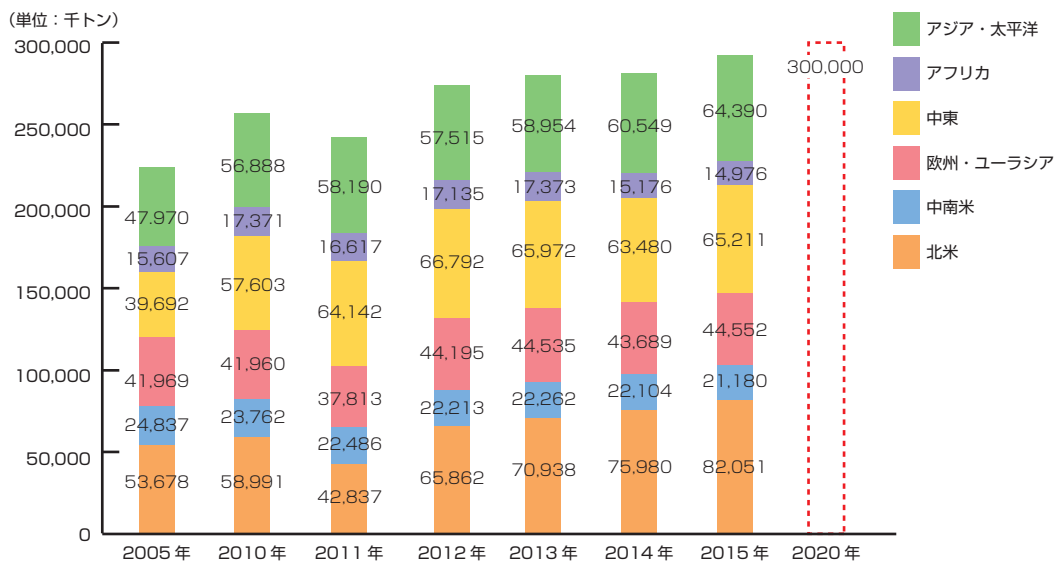
世界のLPガス需給

世界のLPガス生産量

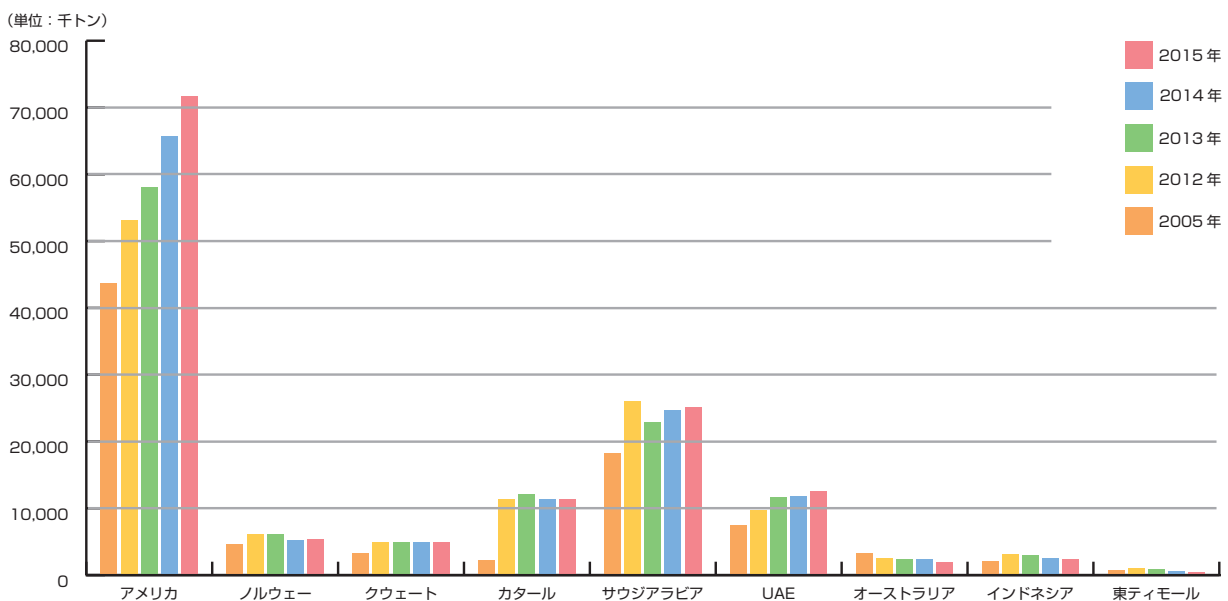
世界のLPガス年間生産量は約2億9,200万トン（2015年）で前年比4.1%増となりました。グラフに示す通り、LPガスの生産量は新規天然ガス田等の開発により、2020年には約3.0億トンに達する見通しとなっています。

地域別に見ると、特に北米、アジア・太平洋地域での生産量が大きく増加する一方、これまでLPガス供給の軸を担ってきた中東が横ばいで推移しています。また国別輸出量の推移を見ると、サウジアラビアなど原油随伴を中心とする国は大きく減少し、カタールや米国など天然ガス随伴を中心とする国が大きく増進するなど、LPガスの供給構造は大きく変化しつつあります。

LPガス生産量の推移



LPガス国別輸出量の推移

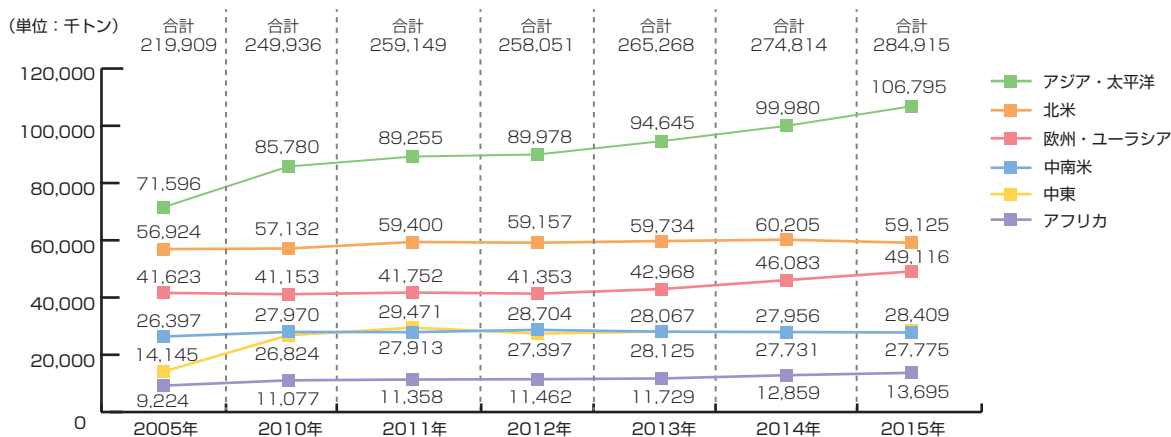


(このページのグラフの出典：World LP Gas Association, "Statistical Review of Global LP Gas 2016" 2020年推定値は日本LPガス協会調べ)

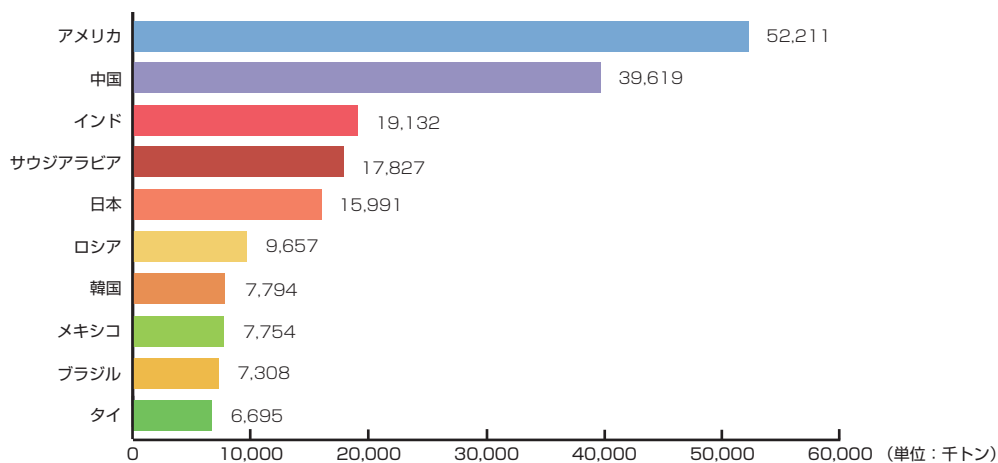
●世界のLPガス需要量

現在、世界全体のLPガス需要量は約2億8,500万トン（2015年）で、昨年度より3.7%増となりました。特に中国、インド、ベトナムなど、経済成長が著しいアジア地域で前年比6.8%と大きく増加しているほか、アフリカでも前年比6.5%と、世界全体のLPガス需要量は増加傾向にあります。なお、国別のLPガス需要量ランキングでは、アメリカ、中国、インド、サウジアラビアに次いで、世界第5位となっています。

■LPガス需要量の推移



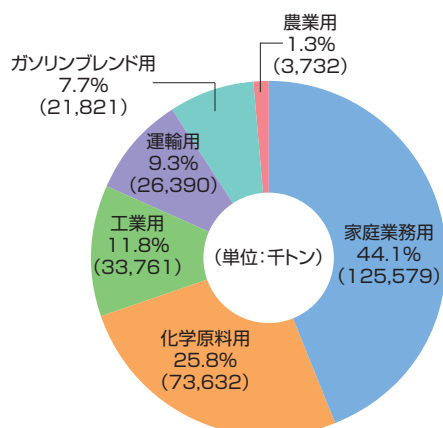
■国別需要量ランキング（2015年）



●世界の用途別LPガス需要

世界におけるLPガスの用途別構成比は、家庭業務用が約44.1%と、ほぼ半分が家庭業務用として使われています。特にアジアでは家庭業務用の比率が約6割を占めており、今後は薪や炭を燃料として利用するため煤（すす）による深刻な健康被害を引き起こしている発展途上国への普及が見込まれています。

■世界のLPガス用途構成比率（2015年）



(このページのグラフの出典: World LP Gas Association, "Statistical Review of Global LP Gas 2016")